

事業所名

ダブルピースワークアウト

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和6年

7月

1日

法人（事業所）理念	全事業所（ダブルピース、ダブルピースα、ダブルピースワークアウト）に関わる人すべてが生きがいややりがいをもって生活できるようになる。										
支援方針	「礼儀」「協調性」「考える」「自己肯定感をもつ」「主体性をもつ」ということに対して、運動療育を重点的に行ない支援していく。										
営業時間	平日 長期休暇等	11 9	時 00 分	から	19 17	時 00 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし	
支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・来所時の毎回の検温と普段からの挨拶やコミュニケーションで心身の変化を把握する ・手洗い、整理整頓、片付けなどの習慣を身につける ・日付けや活動内容の掲示、タイマーを用いた行動の切り替え、部屋の使い分け、などによって時間や空間を構造化する 									
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・姿勢維持や上肢・下肢の運動、動作改善および習得、筋力の維持・強化を図る ・身体能力、運動能力向上を図る運動活動を実施する ・様々な内容の運動活動を行ない保有する感覚の活用に取り組む 									
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・運動を通して色や空間、時間、数等の概念形成の習得を行う ・小集団での運動活動を通して、ルールや適切な行動への理解を深める ・長期休暇期間での工場見学や体験活動を通して、対象や外環境への適切な認知と行動の習得を目指す 									
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶や会話などを通して、円滑なコミュニケーションを行なうことができるように支援する ・活動でのルール説明や質問、考えの発表を通して、言語化能力を身につける ・特性に合わせて指差しや身振りなどを活用して、環境の理解や意思の伝達を支援する 									
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・小集団での活動や遊びを通して人との関係を築き、対人関係の発達を支援する ・自己の行動や感情を理解しコントロールできるよう支援する ・運動や課外活動を通してルールを守る、協力するなどの社会性を育む 									
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・家族の子育てに関する困りごとに対しての相談援助 ・子どもに関する情報の提供と定期的な支援調整 ・子どもの発達上の課題についての気づきの促し戸その後の支援 ・相談支援専門員との定期的な支援会議や支援計画の調整 ・個別での面談等の実施 ・家族の就労等による預かりニーズに対応するための延長支援 				移行支援			<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な移行や将来的な移行を見据えた子どもの発達の評価・支援 ・家族への情報提供や移行先での環境調整 ・移行先との援助方針・支援内容の共有 ・子どもの状態や親の意向・支援方法の伝達 ・進路や移行先の選択についての本人や家族への相談援助 ・併行利用する場合の利用日数や時間等の調整 ・併行利用先との子どもの状態や支援内容の共有 			
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが利用する障害福祉サービスの事業所等との生活支援や発達支援における連携 ・子どもを担当する保健師や、子どもが通う医療機関等との連携や調整 ・子どもが通う保育所・学校等との情報連携、支援方法や環境調整等に関する相談援助 ・地域支援の体制の構築のための会議への参加 ・個別のケース検討のための会議への参加 ・虐待が疑われる場合には、児童相談所やこども家庭センターとの情報連携 				職員の質の向上			<ul style="list-style-type: none"> ・事業所における研修会や勉強会を開催 ・事業所に講師を招いての研修会の実施 ・障害児支援団体等が開催する研修への参加 			
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・季節に応じたイベント開催 ・土曜日や長期休暇中の外出（工場見学、体験活動、アトラクション等でのスポーツ活動） ・スポーツチームや他事業所等との交流活動（特にスポーツを通じて） 										